

(三) 交通のうつりかわり

むかしの道路　むかし、中島村をとおる主な道路は、「いばらき街道」でした。この街道は、矢吹で奥州街道からわかれ、棚倉をとおり、水戸へ行く道路です。その頃は歩いたり、馬やかごに乗りたりして旅をしました。川原田は、旅人をとめたり、馬やかごなどをおく、宿場でした。道のはばは、三メートルぐらいで、阿武隈川は、舟でわたりました。

